

町政を問う！

一般質問



佐藤 幸一 議員 9ページ

- 1 清水公園池周囲の防護柵の設置について
- 2 清水駅跨線橋対策について
- 3 清水高等学校の3間口維持について



山下 清美 議員 10ページ

- 1 ひきこもりの悩み解決策について
- 2 障がい者等就労支援策について



中河 つる子 議員 11ページ

- 1 新型コロナウイルス感染者が急増する中での町としての対応について



鈴木 孝寿 議員 12ページ

- 1 体育館建設の基本構想・計画の在り方について
- 2 Jアラートへの町の対応について
- 3 防犯対策について



深沼 達生 議員 13ページ

- 1 厳しい農業情勢への対応について



川上 均 議員 14ページ

- 1 公衆浴場入浴料金の引き下げ及び負担軽減による利用者拡大の取り組み
- 2 消防職員の定数不足による町民生活への影響と今後の対応
- 3 会計年度任用職員の処遇改善の推進

12月定例会では、6人の議員が15項目にわたり一般質問を行いました。

※1議員最大3項目まで掲載、質問と答弁は要約し掲載しています。なお、一般質問の全文はホームページでご覧になれます。(12月定例会の内容は、2月末に掲載予定です)

一般質問とは

議員が町政全般に関して、執行機関(町長や行政委員会)にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。



佐藤 幸一 議員

清水公園池周辺の防護柵の設置について

町長 池全体の防護柵設置は予定していない



清水公園

問 清水公園は町民の憩いの場として、またレクリエーション施設として町内外の方々に利用されている。来年からは帯広緑ヶ丘公園のボートが廃止されるとの報道もあり、新年度は今まで以上に利用が増える予想される。

しかし、池周囲は防護柵が無く非常に危険な状態である。転落事故が発生しないよう防護柵の設置など安全対策を講じる必要があると考えるが町長の見解を伺う。

町長

池のボート乗り場に木製柵を設置し、公園管理職員が危険を伴うと判断した場所には簡易な柵で安全対策を講じている。池全体の防護柵設置は予定していない。

清水駅跨線橋対策について

町長 十勝圏活性化推進期成会を通じ国に要望していく

問

高齢者や体の不自由な方々にとって、あの階段を上り下りすることが非常に大変なことである。

打開策を見出して頂きたいと考えるが町長の見解を伺う。

町長

多額の対策経費の町負担は難しい。代わりに高齢者等へは清水御影間のコミュニティバスや、芽室・帯広方面の医療機関を経由する清水帯広線バスを運行している。今後

も清水御影間の交通手段確保と清水帯広線バスの利便性向上等で移動支援を継続する。また、施設の老朽更新や路線維持への支援は十勝圏活性化推進期成会を通じ国に要望していく。

清水高等学校の3間口維持について

教育長 通学費やタブレット購入費など補助を続ける

問

通学費補助を行なうことについて改めて考えを伺う。

(1) 他自治体を見てもその効果があがっていないと答弁されたが、この事例なのか。

(2) 本町から他町への通学生に不均衡になると言われたが、現在行なっている存続のための各種取得支援と同様に考えられないか。

教育長

町では清水高校振興会を通じて、令和2年度より御影、羽帯地域からの通学生に定期代の補助をしている。

(1) 十勝南部や北部の高校では通学費を補助してもここ数年欠員数の増加と募集学級の減少がみられ、必ずしも入学者の増加に繋がらない現状と、支援をしない町外通学生

との不均衡から実施を考えていない。
(2) 各種資格取得や模擬試験の検定料や受験料は半額を補助しており、今年度よりタブレット端末購入費用1台3万円を補助、支援の均衡を図るため町外通学生にも助成している。